



(お知らせ)

30.6.11
統合幕僚監部

平成30年度自衛隊統合防災演習について

自衛隊は、下記のとおり、平成30年度自衛隊統合防災演習を実施いたします。

記

1 目的

首都直下地震発生時における自衛隊の指揮幕僚活動及び防災関係機関等との連携について演練し、災害対処能力の向上を図る。

2 期間

平成30年6月19日(火)～同月22日(金)

3 場所

防衛省市ヶ谷地区その他各参加部隊等の所在地、在日米軍横田基地及び在日米陸軍座間基地

4 統裁官

統合幕僚長

5 主要演練項目

- (1) 発災直後の各幕僚監部、陸上総隊司令官を指揮官とする統合任務部隊及び各主要部隊等の指揮幕僚活動
- (2) 防災関係機関等との連携
- (3) 在日米軍等との連携

6 主要参加部隊等(参加人員数:約12,000名)

- (1) 機関等
内部部局、統合幕僚監部、陸上・海上・航空幕僚監部、情報本部、防衛装備庁等
- (2) 陸自部隊
陸上総隊、各方面隊等
- (3) 海自部隊
自衛艦隊、各地方隊等
- (4) 航自部隊
航空総隊、航空支援集団等
- (5) その他
防災関係機関等及び在日米軍等から参加予定

7 その他

- (1) 本訓練の開始に先立って、6月5日（火）に防災関係機関及び在日米軍の参加を得て、首都直下地震への対処に係る防災関係機関及び在日米軍との連携に係る机上演習を実施
- (2) 国土交通省主催の「民間フェリーを利用した広域応援部隊進出に係る合同図上訓練」と連携し、広域応援部隊の海上輸送に係る訓練を実施
- (3) 豪軍からオブザーバーを招へいして災害対処に係る連携を強化